

「四国の川を考える会」助成事業及び後援事業
実施状況報告書

河川名：肱川

助成・後援の別：助成

活動またはイベント名：朝霧ロードイルミネーション

主催：朝霧ロードイルミネーション実行委員会

共催：野村地域自治振興協議会・西予市観光協会野村支部

後援：西予市

開催日時：平成28年11月11日～平成29年1月9日

開催場所：野村ダム

参加人数：17,500人（期間中来場者）

野村町内の団体等地元住民が集まった「朝霧ロードイルミネーション実行委員会」によるイルミネーションを開催する事により、野村ダムの役割への理解や水源地域の活性化、流域内外の交流と連携を目的とし、水源地としての「水の恵み」を大切に、野村ダムを活かして地域の活力を高め、豊かな自然環境のもとに水源地域の自立的・持続的な活性化を図ることを最終目的にして、活動しています。

今年度で8回目の開催となり、野村ダム左岸公園大駐車場・展望所及び遊歩道等にLED電球による約60,000球の電飾を行いました。

イルミネーションの設置及び撤去作業は、毎年自分たちでできる部分は、朝霧ロードイルミネーション実行委員や地元有志及び国土交通省四国地方整備局野村ダム管理所の職員の方々など多くの参加者の協力により実施し、地元の中学生に依頼したイルミネーションの作成や恋人をターゲットとしたイルミネーションの設置を行い、訪れる方がまた来年も来てみたいと思えるような工夫を行いました。

実施期間中の来場者は17,500人あり西予市内外に朝霧ロードイルミネーションをアピールすることができ、また、西予市HPやえひめいやしの南予博2016を活用した事業宣伝活動やテレビ中継などを行い、愛媛県内に幅広く情報発信を行いました。

イルミネーション点灯期間中は、野村町内で開催される「乙亥大相撲」や「のむら軽トラ市」のイベントと共に流域内外の交流と連携の役割を十分果たしたと考えています。

朝霧湖・野村ダム湖畔のイルミネーション概要

主催：朝霧ロードイルミネーション実行委員会

1. 開催期間

平成28年11月18日（金）～平成29年1月9日（月）

開催初日の平成28年11月18日（金）18時より、野村ダム左岸公園（大駐車場入口付近）において、点灯式を行います。

2. 点灯時間

開催期間中の毎日、17時～24時を基本とします。

（初日は点灯式実施のため 点灯後～24時）

ただし、下記の期間については点灯時間を延長し、17時～翌日午前5時とします。

【クリスマス・年末年始】12月16日（月）～1月9日（月）

3. 点灯場所及び電飾内容

ダム左岸公園大駐車場・展望所及び遊歩道等に下記の電飾を行います。

- ・使用電球 約60,000個
- ・ツリーイルミネーション（桜外）
- ・ネットイルミネーション（ツゲ）
- ・スポット照明（あずまや、掲示板）
- ・クリスマスツリー型イルミネーション
- ・ライトアップ（立木）
- ・アーチイルミネーション（光のトンネル）
- ・愛の和（輪）イルミネーション

※今年も、製作展示も予定。

4. 代表者

朝霧ロードイルミネーション実行委員会長 兵頭 猛希

5. 開始年度等

野村ダムにより平成6年度から平成19年度まで14回実施していましたが、朝霧ロードイルミネーション実行委員会の開催としては、平成21年度から開催しており、今年度は8回目の開催です。

6. 目的

ダムの役割への理解や水源地域の活性化、流域内外の交流と連携の推進のため、野村町内の団体等地元住民と一体となった「朝霧ロードイルミネーション実行委員会」によるイルミネーションを野村町内や乙亥の里とともに開催します。

イルミネーション実施状況



イルミネーション設置撤去作業

